

平成30年3月22日
 東部農林振興センター出雲事務所農業普及部

標題 | 美味しまね認証取得(出雲しいたけ部会・アスパラガス認証G)を市長に報告

(ダイジェスト)

3月15日、出雲しいたけ部会(部会全員64名)及びアスパラガス認証グループ(生産者11名)が、JAしまね出雲地区本部が取組みを進めている、島根県産品認証制度の「美味しまね認証」を取得しました。今後はより一層の安全・安心な農産物生産に心がけ、品質の良い農産物を消費者に提供し、認知度向上と信頼確保に努めていきます。

JAしまね出雲地区本部は、昨年から本所と5カ所の営農センターにGAP推進リーダーを配置し、様々な部会や組織での安全・安心な農産物生産を推進してきました。その中でGAP手法の導入にあたり、島根県産品認証制度の「美味しまね認証」取得要望が強かった、出雲しいたけ部会とアスパラガス部会の団体認証に向けた取組みを強化しました。

生産者やJA営農指導・販売担当、普及部を始め関係機関の協力と連携を図りながらGAPを推進した結果、出雲しいたけ部会は部会64名全員で取得し、県内で最大規模の団体認証取得団体となりました。また、アスパラガス認証グループは部会員42名の内11名で取得しました。

これを受け、3月22日に長岡市長、野口副市長への「美味しまね認証」取得報告会を行いました。出雲しいたけ部会の三島部会長からは「2年掛かりで、部会全員の合意と使用する水や農場の衛生管理が大変だった。」と、アスパラガス部会の曾田会長からは「高齢化している部会であるがGAP意識向上のため、先陣を切ってグループ認証で船出しました。」との報告がありました。

長岡市長からは「出雲しいたけ部会は販売額5億円(現状3.8億円)を目指しましょう!」、「アスパラガスは部会全体で認証を取得しましょう!」との激励がありました。

今後はより一層、消費者に信頼される安全・安心な農産物生産に努め、JA出雲地区本部の様々な部会での団体認証を目指していく予定です。



市長に贈呈されたアスパラと椎茸



関係者全員の記念撮影